

11月の保健事業

問い合わせ／保健福祉総合センター(☎581-8500)へ。

● 健康相談 よりいスマイルポイント
対象事業

月日(曜日)	時 間	対象地区	場 所	内 容	持参する物
11月14日(月)	13:30～15:00	町内全地区	保健福祉 総合センター	血压測定、検 尿、個別相談、 体脂肪測定	健康手帳 (すでにお持 ちの方)

● 乳幼兒健康診查

種別	月日(曜日)	受付時間	対象	場所	持参する物
4、5ヵ月児健康診査	11月10日(木)	13:30~14:30	平成28年6、7月生	総合保健センター	母子健康手帳、役場からの通知、お子さんの歯ブラシ、3歳児は尿に入ったビニール袋
3歳児健康診査	11月17日(木)	13:30~14:00	平成25年5月生		

● 10力月兒健康相談

月日(曜日)	受付時間	対象	場所	持参する物
11月 8日(火)	13:30~14:30	平成27年12月~ 平成28年1月生	保健福祉 総合センター	母子健康手帳、 役場からの通知

●パパママ学級 よりいスマイルポイント
お魚事業

月日(曜日)	時間	場所	対象	持参する物
1日目 11月12日(土)	9:10~12:00	総合保健福祉センター	パパママになられる方(妊娠16週以降の定期の方) ※事前に電話でお申し込みください。	母子健康手帳 筆記用具
2日目 11月16日(水)	13:10~16:15			

こころの健康相談

月日(曜日)	時 間	場 所	対 象
11月28日(月)	13:30～14:30	保健福祉 総合センター	こころの健康について悩みをお持ちの方、 その家族および関係者 ※事前にお申し込みください。

●ふるさと健康体操(生活習慣病予防軽運動教室) よりいスマイルボイン
創立事業

月日(曜日)	時 間	対 象	場 所	備 考
11月4日、11日、 18日、25日、 (毎週金曜日)	16:00 ～17:00	町内在住 の方	保健福祉 総合センター	運動不足解消、介護予防を目的とした軽体操です。運動しそうない方や、軽い運動をする方など、様々な方にお勧めの運動です。 ※運動する際は、軽い運動をする方など、様々な方にお勧めの運動です。 ※運動する際は、軽い運動をする方など、様々な方にお勧めの運動です。

よりいスマイルポイント ポイントカードを持参してください。



健康 ひろば

みんな健康！元気・いきいき寄居町！

ワンポイントアドバイス

骨粗しそう症について

出品希望者を募集します

皆さんのご家庭では不用でも、まだまだ十分に使用可能なものを出品してみませんか。

対象／町内在住の個人、または団体

募集区画数／30区画

出店規模／1区画あたり9坪

出品品目／リユースできる物で出店区画内に収まり、持ち運びできる大きさの物、衣類・靴、本、電化製品、おもちゃ、スポーツ用品等

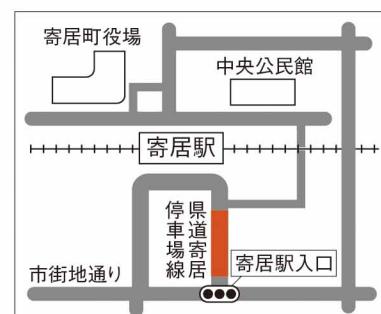
なお、自らが製作した品物や食料品、タバコ、酒、動物（犬、猫等）、植物は、出品できません。

申し込み／11月4日（金）午後1時30分～2時30分に総合体育館・アタゴ記念館ホールで受付を行います。

※受付終了後、出店枠に余裕がある場合は、追加で申し込みができます。

問い合わせ／生活環境工コタウン課（☎ 580-1212-1内線2221・2222）へ。

時
午前9時～午後3時
※雨天中止



資源の再使用(リユース)促進のための
フリーマーケット開催!

実施中です！

年
金
特
報

この社会保険料控除を受けるには、保険料を納めたことを証明する書類を添付する必要があります。日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が次のとおり送付されますので、年末調整や確定申告の際には控除証明書、または領収書を必ず添付してください。

- 11月に送付される方
1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方
- 平成29年2月に送付される方
10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付される方

問い合わせ／熊谷年金事務所（☎ 522-5012）、または町民課（☎ 581-2121内線1111-112）へ。

※ お問い合わせの際、年金番号・住所・氏名・生年月日を確認させていただきますので、あらかじめご了承ください。

上になると10人に7人が骨粗しょう症といわれています。骨粗しょう症 자체は症状がありませんが、骨粗しょう症になると骨折を起こしやすく、寝たきりの原因にもなります。

骨粗しょう症で寝たきりにならないためのポイント

①バランスの取れた食生活で、骨の主成分であるカルシウムやタンパク質、骨の生成に必要なビタミンD、ビタミンKなどの栄養素を積極的にとろう

例えば、カルシウム。成人のカルシウム摂取の推定平均摂取量は1日600mgです。

ちなみにカルシウム200mgが

含まれる代表的な食品と量は、プロセスチーズ1ピース(30g)、牛乳コップ1杯(200ml)、小松菜1/3把(133g)、木綿豆腐1/2丁(167g)、さくらえび大さじ1杯(10g)です。乳製品には吸収率の高いカルシウムとタンパク質が豊富に含まれていますが、脂肪分も多く、さらにチーズには塩分も多く含まれていますので、いろいろな食品からとることが大切です。

② 戸外でウォーキングなど定期的な運動習慣

適度な運動は、骨に刺激を与えてカルシウムの沈着を促進させます。紫外線は体内で、カルシウム

の吸収を助けるビタミンDを合成しますが、過度の日焼けは避けましょう。

③転倒による骨折を防ごう

意外に多いのは、慣れていると思っている家のなかでの転倒です。家の中の整理整頓が大切です。

④骨の検査を受け、ご自身の骨の状態を確認

骨の検査などと、レントゲン検査による骨密度検査が一般的です。年齢を重ねると骨量は減りがちなので、定期的に検査を受けましょう。町では、10月23日の健康まつりの際に、骨粗しそう症健診を実施します。詳しくは、本誌29頁をご覧ください。